

令和4年6月28日

泉西自治会会員各位

あり方検討会座長

第3回あり方検討会の協議結果について

第3回（泉が丘自治会の）あり方検討会において協議した内容について下記の通りお知らせいたします。

次回は希望調査の様式をについて話し合う予定です。

なお、検討会について御意見等がありましたら、自治会メール
(izuminishijichi@gmail.com) までご連絡ください。

次回の検討会は7月23日（土）午後5時からクリニックステーション談話室で行います。参加したい方は自治会メールまでお知らせください。

記

1 自治会長の役割について

- ・自治会長の役割は、様々な規約に位置付けられているので削減できるものは少ない。
- ・ただ、自治会長という名前についてくる役割と、実務作業は明確にする必要がある。

2 会長複数制や副会長との役割分担、次期会長選任の方法などについて

○ 会長、副会長の人数と役割分担について

- ・今年度会長補佐を置いたことで、会長の役割的なものと実務的なものが分担されてよかった。
- ・自治会規約によると自治会の副会長は3人で、総務、会計、育成と兼務している。
- ・実態として、それがうまく機能できていないところに課題があるのではないか。
- ・総務の副会長は会長を補佐して実務を担当することを明確にすれば、会長は1人で副会長が会長補佐的な仕事をすることですっきりする。
- ・これまで自治会長は10年以上歴任してきた方が多かった。それはそれでいいことであるが、自治会長の仕事が分からなくなり、後任が決まらないという欠点もある。
- ・育成会や子供会の事業が多かった時代があり、育成部長は副会長と兼務していたが今後は兼務する必要がないのではないか。
- ・会計は自治会の様々な事業を知っておく必要があることから、副会長を兼務していた。兼務を外すことにより会計の役を引き受けやすくするのはどうか。
- ・ただし、会計は副会長との兼務でない役員とすることで自治会の仕事を理解できるようにする必要がある。
- ・仕事の量から、会長1名、副会長1名では負担が大きい。副会長は総務と会長代理（仮称）として2人置いてはどうか。

・会長が退任した後は副会長のどちらかが会長になるとすれば、次期会長が決めやすくなるし、副会長も仕事を積極的に覚えるのではないか。

○会長等の決め方について

・会長の決め方については、アンケートの結果より輪番制でなく、話し合い等で決める方向性が望ましい。

・アンケートでも会長も含めて役員をやってもいいという方が少なからずいた。そういった方を把握する必要があるだろう。

・自薦他薦はどうか。

・なかなか自薦や他の方を推薦するというのは難しい。

・前回のアンケートの際にも記載した通り、200戸で自治会の役割を分担すると概ね1軒当たり4年間は何らかの役員を引き受けないと回らない。

・会長、副会長を含めた役員と、会計、会計監査、環境部、交通防犯部、小学部長、中学部長、育成部長などを含めた役員などに分けて、希望調査をしてはどうだろうか。

・現在は仕事や介護などでできなくても将来ならできるという方を把握しておくのもいいのではないか。

・調査は5年くらいをめどに修正してもらうといいのではないか。

・今回の内容は回覧して地域の方の多くの意見を聴取するといいのでは。

3 次回に向けて

(1) 次回の日程

7月23日(土) 17時 クリニックステーション1階

(2) 次回の協議内容

回覧後の意見による実態把握と調査項目の検討

* この文書は下記の泉が丘西自治会サイトに掲載したのでいつでもご覧ください。

<https://arekore.htamtochigi.com/2022/02/27/arikata/>



ご意見ご要望は、自治会長補佐藤川または泉が丘西自治会メールまでお願いします。

特に希望調査実施の有無や方法、内容に関してご意見ください。

Mail : izuminishijichi@gmail.com